

# 平成17年度事業報告書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)



三井不動産株式会社



## 都市に豊かさと潤いを 私たち三井不動産グループは 常にベストを提供します

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

この1年を振り返ってみますと、オフィスビルについては、オフィス需要の増加に伴い、都心の新規大規模ビルの賃料水準に上昇が見られ、商業施設についても、小売業全体の販売額に回復が見られるなど、賃貸状況が堅調に推移いたしました。分譲住宅については、大量供給の継続や耐震強度偽装問題などもありましたが、好調な販売状況が持続するなど、事業環境は順調に回復してまいりました。また、J-REITや私募型不動産ファンドをはじめとする不動産証券化市場についても、順調に成長を続けてまいりました。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、長期経営計画「チャレンジ・プラン2008」に掲げる3つの戦略「顧客志向の経営」、「ビジネスモデルの革新」、「効率性の高いグループ経営」を実践し、オフィスビル・商業施設をはじめとする賃貸事業、個人向けの住宅・投資家向けの収益不動産などの開発・分譲事業や、不動産の開発・流動化に関する多様なマネジメント事業を中心に収益力の一層の強化に努めてまいりました。

また、当社の重点エリアである日本橋地区において、オフィス・ホテル・商業施設などの機能を兼ね備えた「日本橋三井タワー」をグランドオープンさせるなど、都市再生に向けた事業展開を図るとともに、製販一体での住宅分譲事業を推進する三井不動産レジデンシャル株式会社の本年10月の本格稼働へ向けた準備を進めるなど、

グループ総体としての企業価値の最大化を目指した戦略を実践してまいりました。

今後もグループ一体となって、賃貸事業や分譲事業をはじめとする各事業において顧客満足度の向上や競争力の強化に努めるとともに、投資家資金と収益不動産を結びつけ、ファンド事業やマネジメント事業といった不動産投資サービス事業の一層の拡大を図るなど、「収益性と成長性に富んだ三井不動産グループ」の実現を目指してまいります。また、賃貸住宅・商業施設をそれぞれ主たる投資対象とする2つの投資法人の上場準備を進め、川崎、豊洲、柏の葉、横浜と続く大型商業施設と中高層住宅との大規模複合プロジェクトの開発を推進するとともに、歴史や伝統を生かし活性化に取り組む日本橋地区や国際都市東京の創造拠点となる「東京ミッドタウン」などにおいて、新しい日本の価値「JAPAN VALUE」を世界に向けて発信する街づくりに取り組んでまいります。

当社グループといたしましては、常に顧客から信頼される企業集団としてのブランド戦略を推進するとともに、内部統制に関する体制の整備や環境との共生等、企業の社会的責任を十分に果たしながら、持続的な成長に向け、鋭意邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年6月

代表取締役社長 **岩沙弘道**

## 目次

株主の皆様へ	1～2
当社グループの展開	3～9
財務ハイライト	10
財務諸表（連結）	11～12
財務諸表（単独）	13
株式の状況・会社概要	14



# Housing

住宅事業

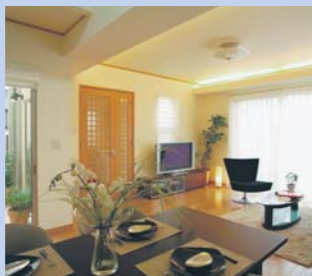
「住宅CS No.1カンパニー」  
～お客様に満足いただける住まいづくり～

## 住宅事業の新たなステージへ

～本年10月1日をもって、当社グループにおける住宅分譲事業を再編し、新たなステージを迎えます～

### 三井不動産 レジデンシャル(株)

多様化・高度化する顧客ニーズに対応した製販一体の住宅分譲事業を通じ、さらなる顧客満足度の向上と、収益力・競争力の強化に努め、「住宅分譲No.1カンパニー」を目指してまいります。



### 三井不動産販売(株) リハウス各社

不動産流通事業という成長分野への特化を図り、「不動産流通No.1カンパニー」を目指してまいります。



11代目リハウスガール 夏帆ちゃん

### 三井不動産 住宅サービス(株)

16万戸のマンション管理の実績を活かし、「満足」を超えた「感動」のサービスを目指してまいります。



## COMPLETED PROJECTS

主な平成17年度竣工物件

ファインコート新百合山手 (平成17年12月竣工)



パークホームズ学芸大学  
リベラヴィータ

(平成18年3月竣工)



パークタワー品川ベイワード

(平成18年1月竣工)



芝浦アイランドケーブルタワー

(平成18年12月竣工予定)



完成予想図



完成予想図

パークシティ武蔵小杉  
(平成20年12月竣工予定)

アーバンドック パークシティ豊洲  
(平成20年3月竣工予定)

ラゾーナ川崎レジデンス

(平成19年3月竣工予定)



完成予想図

## PROJECTS UNDER DEVELOPMENT

開発中の主な大規模物件



完成予想図

ガーデンアリーナ新百合ヶ丘

(平成19年5月全体竣工予定)

パークシティLaLa横浜

(平成19年12月竣工予定)



完成予想図

# Office

オフィスビル事業

「ワーカーズファースト」  
～働く人にいちばんの場所であること～



### 日本橋三井タワー

(平成17年11月グランドオープン)

歴史・伝統豊かな日本橋地区において、新たな時代の象徴となる「日本橋三井タワー」をグランドオープンいたしました。これからも地域の皆様と連携し、日本橋の新たな街づくりを進めていきます。

### 東京駅八重洲口開発

(平成19年10月グラントウキョウ  
ノースタワー I期竣工予定)

国際都市東京の玄関にふさわしい街づくりを目指し、オフィス・商業機能を兼ね備えた超高層ビルなどの開発計画を、東日本旅客鉄道(株)他3社と共同で推進しております。



完成予想図



完成予想図

### 淀屋橋地区第一種市街地再開発事業

(平成20年3月竣工予定)

大阪のシンボルストリート御堂筋に面する恵まれた立地に、オフィス・商業施設からなる複合ビルを開発しております。

三井不動産ビルマネジメント(株)  
ファースト・ファシリティーズ(株)  
ファースト・ファシリティーズ・ウエスト(株)

オフィスビルの運営・管理などにおける豊富なノウハウを活かし、お客様に安全で快適な環境を提供しております。



# Amenity

商業施設事業

「ショッピングセンター」から  
「ライフ・ソリューション・コミュニティ」へ



完成予想図

### ラグーナ川崎プラザ

(平成18年9月オープン予定)



完成予想図

### アーバンドック ららぽーと豊洲

(平成18年10月オープン予定)



完成予想図

### ららぽーと柏の葉

(平成18年11月オープン予定)

モノだけではなく、豊かな時間<sup>とき</sup>を提供する、お客様の幅広いニーズやウオツに合った商業施設の開発・運営に取り組んでおります。



完成予想図

### ららぽーと横浜

(平成19年春オープン予定)



完成予想図

### 東京ミッドタウン

(平成19年春グランドオープン予定)

### (株)ららぽーと

日本最大級の規模を誇る「TOKYO-BAYららぽーと」をはじめとする全国のショッピングセンターの運営実績を活かし、魅力ある商業空間の創造を目指してまいります。



TOKYO-BAYららぽーと

# 不動産投資サービス事業 Investment Services

進化し続ける  
不動産ソリューション&サービスプロバイダー



完成予想図

## 東京ミッドタウン

(平成19年春グランドオープン予定)

国際都市東京の新たな創造拠点となる大規模複合プロジェクトにおいて、国内機関投資家5社と共同で投資を行うとともに、プロジェクトマネジメント事業およびアセットマネジメント事業を推進しております。

## 東五反田二丁目第2地区 第一種市街地再開発事業

(平成21年10月 全体竣工予定)

再開発組合からコンサルティング事業を受託し、職・住・商・憩が調和する新しい東五反田の象徴となる複合開発を推進しております。



完成予想図

## (仮称) 赤坂五丁目TBS開発計画

(平成20年1月竣工予定)

エンターテインメント機能を備え、文化・情報を発信する大規模複合開発計画において、開発全般にわたるマネジメント事業を推進しております。

## 三井不動産投資顧問(株)



三井住友銀行 名古屋ビル  
(アセットマネジメント受託物件)

投資家の戦略的パートナーとして、不動産投資に関するコンサルティング事業・アセットマネジメント事業を展開しております。



完成予想図

## 日本ビルファンド マネジメント(株)

日本ビルファンド投資法人の資産運用会社として、ファンドマネジメント事業を推進しております。

## 三井不動産アコモデーション ファンドマネジメント(株)

## 三井不動産商業プロパティ ファンドマネジメント(株)

賃貸住宅ならびに商業施設をそれぞれ主たる投資対象とする投資法人の設立、東京証券取引所への上場などに向けた準備をすすめております。

# アコモデーション事業 Accommodations

「ホスピタリティ」  
～新たな居住・生活空間の創出～



完成予想図



## パークアクシス文京ステージ

(平成17年9月竣工)

都心にありながら豊かな自然に恵まれた文京区において、総戸数154戸の賃貸マンションを開発いたしました。



完成予想図

## (仮称) 三井ガーデンホテル汐留 イタリア街

(平成19年4月オープン予定)

「イタリア街構想」をテーマとする汐留西地区において、ガーデンホテルシリーズの新たなホテルを展開してまいります。

## 青山一丁目プロジェクト

(平成19年3月 全体竣工予定)

公有地再生に民間の活力を導入したプロジェクトにおいて、超高層賃貸住宅棟を中心とする複合施設の開発を推進しております。

## セントレジス・ ホテル&レジデンス

(平成20年1月 全体竣工予定)

シンガポールにおいて、ホンレオン・グループと共同して、ラグジュアリーホテルと高級コンドミニアムの複合開発を推進しております。



完成予想図

## ハレクラニ

当社がハワイにて再開発を手がけたハレクラニは、最高品質の施設と優れたサービスによって、世界有数の最高級ホテルとして高く評価されております。



# Group 三井不動産グループ

「暮らしのトータルソリューション」  
～暮らしの様々なシーンに豊かさとお潤いを～

## 三井ホーム(株)

2×4住宅のトップメーカーとして長年培ってきた高度な技術力とデザイン力を活かし、注文住宅、賃貸住宅、建売請負等の事業により、高性能・高品質の住まいづくりに取り組んでいます。



スペインッシュ フレスコタイプ

## 三井不動産住宅リース(株)

「三井の賃貸」ブランドのもと、首都圏を中心に3万戸を超える賃貸住宅を運営し、お客様に快適な生活空間を提供しております。



## 第一園芸(株)

“生活に潤いを”をテーマに、有名デパートやホテルなど、全国36店舗のフラワーショップを展開しております。



## (株)キャニー

チェーン展開の居酒屋「かなえ」、創作中華「CANAE China 福龍」、ゴルフ場レストランなどを中心に、フードビジネスにおける店舗運営を行っております。

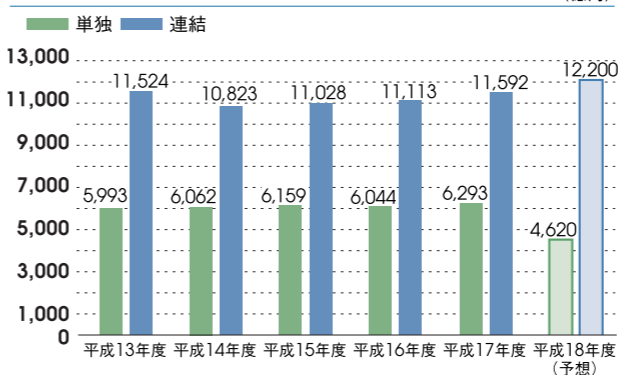


### 主なグループ会社 (関係会社166社の中から抜粋)

会社名	事業内容
<b>住宅関連事業</b>	
三井不動産販売(株)	住宅等の販売・仲介、駐車場の賃貸
三井ホーム(株)	2×4住宅の建築・販売
三井不動産住宅サービス(株)	マンションの管理・保守・保安・清掃
三井不動産住宅サービス関西(株)	マンションの管理・保守・保安・清掃
<b>オフィスビル関連事業</b>	
ファースト・ファミリティーズ(株)	ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
ファースト・ファミリティーズ・ウエスト(株)	ビル等の建物の管理(清掃・設備管理・警備等)
三井不動産ビルマネジメント(株)	ビル等の運営管理(テナント契約管理・建物管理等)
<b>商業施設関連事業</b>	
(株)ららぽーと	ショッピングセンターの運営管理
<b>アコモデーション関連事業</b>	
(株)三井不動産ホテルマネジメント	ホテル運営(全国13ホテルを運営)
三井不動産住宅リース(株)	賃貸マンション等の運営
(株)国際観光会館	ホテル運営、オフィスビル賃貸

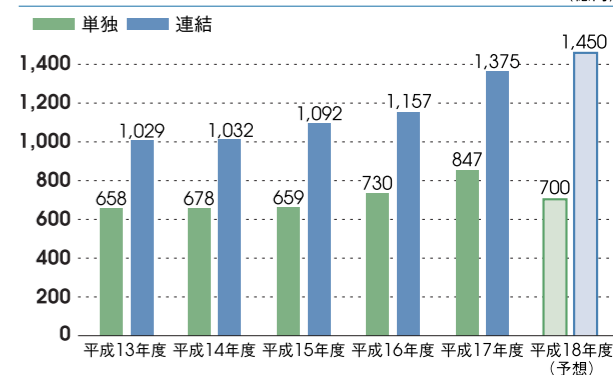
会社名	事業内容
<b>リゾート・レジャー事業</b>	
日本みどり開発(株)	ゴルフ場の運営(大浅間ゴルフクラブ)
(株)三井の森	ゴルフ場の運営・別荘地の分譲管理
臼津開発(株)	ゴルフ場の運営(臼杵カントリークラブ)
(株)益子カントリー倶楽部	ゴルフ場の運営(益子カントリー倶楽部)
成田スポーツ開発(株)	ゴルフ場の運営(成田フェアフィールドゴルフクラブ)
(株)オリエンタルランド	テーマパークの経営および不動産の賃貸等
<b>投資顧問業</b>	
三井不動産投資顧問(株)	不動産投資に関するコンサルティング・アセットマネジメント業務
<b>ファンドマネジメント事業</b>	
日本ビルファンドマネジメント(株)	日本ビルファンド投資法人の資産運用
<b>花卉・園芸事業</b>	
第一園芸(株)	花卉の小売、ホテル等の花卉装飾
<b>外食事業</b>	
(株)キャニー	飲食店等の経営・受託
<b>小売事業</b>	
(株)ユニリビング	ホームセンターの経営
<b>海外事業</b>	
三井不動産アメリカ(株)	米国における不動産事業

## 売上高

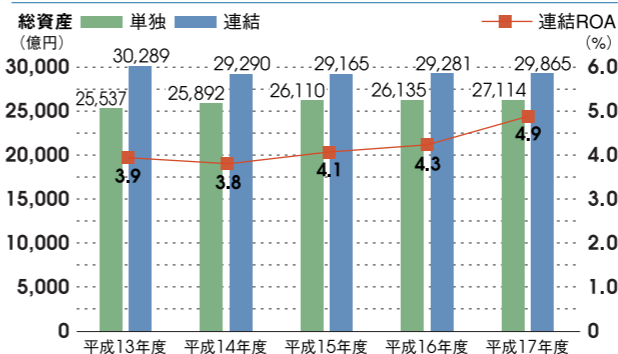


※当社単独の平成18年度(予想)については、本年10月1日に当社の住宅分譲事業部門を三井不動産レジデンシャル(株)へ吸収分割することに伴い、売上高および営業利益が当期比で減少しております。

## 営業利益

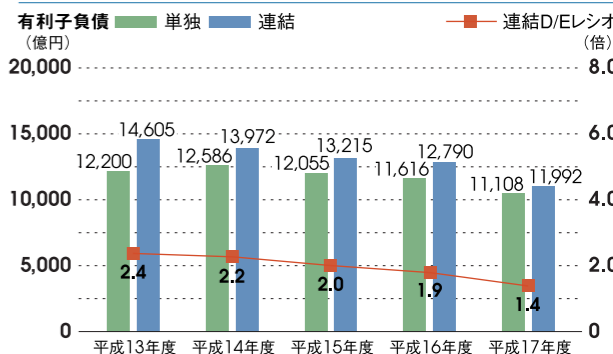


## 総資産・ROA



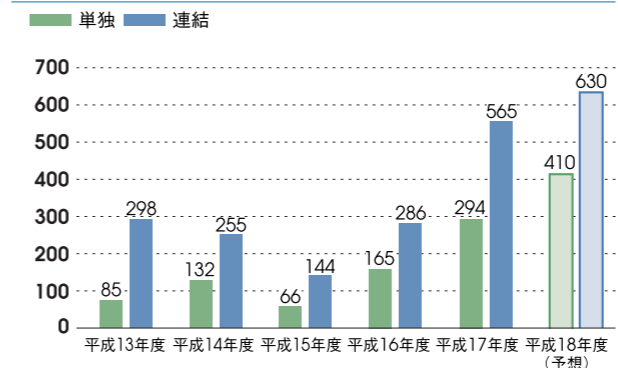
※ROA:(営業利益+営業外収益)/平均総資産残高

## 有利子負債・D/Eレシオ



※D/Eレシオ:有利子負債残高/自己資本

## 当期純利益



## 設備投資・減価償却の状況(連結)

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで) (百万円)

科目	当期	前期	次期(予想)
設備投資	92,753	78,898	200,000
減価償却	40,159	38,512	42,000

## 平成18年度 当社配当金予想

(円)

科目	中間配当金	期末配当金
一株当たりの配当	5.0	5.0

## 連結貸借対照表(平成18年3月31日現在)

(百万円)

科目	当期	前期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>717,372</b>	<b>745,703</b>
現金・預金	62,845	113,427
受取手形・売掛金	26,797	28,533
有価証券	50	304
販売用不動産等	424,921	375,219
繰延税金資産	49,003	50,872
その他の流動資産	153,754	177,346
<b>固定資産</b>	<b>2,269,129</b>	<b>2,182,495</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>1,642,348</b>	<b>1,615,619</b>
建物・構築物	518,025	466,886
土地	1,082,012	1,089,664
その他の有形固定資産	42,311	59,068
<b>無形固定資産</b>	<b>31,928</b>	<b>29,585</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>594,851</b>	<b>537,289</b>
投資有価証券	317,090	235,813
差入敷金・保証金	184,670	200,265
繰延税金資産	24,134	30,708
再評価に係る繰延税金資産	18,423	21,262
その他の投資その他の資産	50,533	49,238
繰延資産	0	0
<b>資産合計</b>	<b>2,986,501</b>	<b>2,928,199</b>

科目	当期	前期
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>582,016</b>	<b>634,920</b>
支払手形・買掛金	106,346	114,236
短期借入金	228,670	272,078
その他の流動負債	247,000	248,606
<b>固定負債</b>	<b>1,527,674</b>	<b>1,585,583</b>
社債	155,000	235,000
長期借入金	785,621	771,971
預り敷金・保証金	288,313	288,251
繰延税金負債	59,599	46,496
再評価に係る繰延税金負債	163,001	157,995
その他の固定負債	76,138	85,867
<b>負債計</b>	<b>2,109,691</b>	<b>2,220,504</b>
<b>少数株主持分</b>		
少数株主持分	18,446	19,977
<b>資本の部</b>		
<b>資本金</b>	<b>174,296</b>	<b>134,433</b>
資本剰余金	248,295	205,830
利益剰余金	199,706	155,097
土地再評価差額金	191,096	183,625
その他の有価証券評価差額金	63,424	33,348
為替換算調整勘定	△16,308	△23,255
自己株式	△2,147	△1,360
<b>資本計</b>	<b>858,363</b>	<b>687,717</b>
<b>負債・少数株主持分及び資本合計</b>	<b>2,986,501</b>	<b>2,928,199</b>

## 連結損益計算書(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)(百万円)

科目	当期	前期	
経常損益	営業収益	1,159,280	1,111,359
	営業費用	1,021,736	995,594
	営業利益	137,543	115,764
	営業外収益	7,993	9,947
	営業外費用	26,565	31,074
経常利益	118,970	94,637	
特別損益	特別利益	12,111	4,968
	特別損失	38,120	47,764
税金等調整前当期純利益	92,962	51,841	
法人税・住民税及び事業税	26,178	26,489	
法人税等調整額	9,075	△4,847	
少数株主損益	1,166	1,506	
当期純利益	56,541	28,693	

## 連結キャッシュ・フロー計算書(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

(百万円)

科目	当期	前期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,510	100,135	△77,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60,833	△76,870	16,036
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,445	△52,081	39,636
現金及び現金同等物に係る換算差額	277	177	99
現金及び現金同等物の増減額	△50,490	△28,638	△21,851
現金及び現金同等物の期首残高	113,078	141,717	△28,638
現金及び現金同等物の期末残高	62,587	113,078	△50,490

## 事業種別セグメント情報(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

(百万円)

	I.売上高及び営業損益				II.資産・減価償却費及び資本的支出			III.予想 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)		
	(1)外部顧客 に対する 売上高	(2)セグメント間の 内部売上高 又は振替高	計	営業費用	営業利益	資産	減価償却費	資本的支出	売上高(注)	営業利益
賃貸	364,339	5,579	369,918	301,989	67,929	1,918,066	29,046	78,115	388,000	72,000
分譲	336,917	12	336,930	292,275	44,654	555,232	499	289	355,000	46,000
完成工事	187,496	7,761	195,258	192,907	2,351	54,673	2,270	3,128	194,000	3,000
仲介・販売委託・ コンサルティング	68,748	9,264	78,012	55,420	22,592	61,457	850	1,051	74,000	23,000
管理委託	90,437	22,212	112,649	99,903	12,746	50,380	844	973	94,000	13,000
住宅部材・ 商品等販売	65,065	34,493	99,558	98,727	831	52,236	967	408	68,000	1,000
施設営業	38,976	296	39,273	37,351	1,921	83,505	2,282	3,470	40,000	2,000
その他	7,297	10,384	17,682	15,211	2,470	26,976	2,642	3,648	7,000	2,000
計	1,159,280	90,004	1,249,285	1,093,786	155,498	2,802,529	39,402	91,085	1,220,000	162,000
消去又は全社	—	(90,004)	(90,004)	(72,050)	(17,954)	183,972	756	1,667	—	(17,000)
連結	1,159,280	—	1,159,280	1,021,736	137,543	2,986,501	40,159	92,753	1,220,000	145,000

(注) 外部顧客に対する売上高を示しております。

貸借対照表(平成18年3月31日現在)

科目	当期	前期
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>738,892</b>	<b>703,823</b>
現金・預金	31,852	46,086
売掛金	7,881	10,349
販売用不動産等	387,481	340,393
営業出資金	84,991	91,899
繰延税金資産	39,147	41,558
その他の流動資産	187,538	173,535
<b>固定資産</b>	<b>1,972,539</b>	<b>1,909,711</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>1,240,323</b>	<b>1,181,728</b>
建物	352,842	290,833
土地	860,968	850,289
その他の有形固定資産	26,512	40,604
<b>無形固定資産</b>	<b>21,668</b>	<b>19,027</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>710,547</b>	<b>708,955</b>
投資有価証券	423,247	346,722
差入敷金・保証金	184,951	198,910
その他の投資その他の資産	102,348	163,322
<b>資産合計</b>	<b>2,711,431</b>	<b>2,613,534</b>

損益計算書(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)(百万円)

科目	当期	前期
<b>経常損益</b>		
営業収益	629,318	604,456
営業費用	544,551	531,363
営業利益	84,766	73,093
営業外収益	10,784	11,208
営業外費用	20,913	23,587
経常利益	74,638	60,714
特別利益	8,344	4,324
特別損失	33,712	37,136
税引前当期純利益	49,270	27,902
法人税、住民税及び事業税	16,600	19,560
法人税等調整額	3,208	△8,186
当期純利益	29,461	16,529
前期繰越利益	4,841	3,978
土地再評価差額金取崩額	△7,305	△10,182
中間配当金	4,109	2,877
当期末処分利益	22,887	7,448

(百万円)

科目	当期	前期
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>528,995</b>	<b>533,050</b>
買掛金	62,879	71,749
短期借入金	219,440	251,809
その他の流動負債	246,675	209,491
<b>固定負債</b>	<b>1,360,621</b>	<b>1,391,845</b>
社債	155,000	235,000
長期借入金	706,363	674,803
預り敷金・保証金	269,925	268,380
繰延税金負債	24,002	8,149
再評価に係る繰延税金負債	163,001	157,995
その他の固定負債	42,329	47,516
<b>負債計</b>	<b>1,889,617</b>	<b>1,924,896</b>
<b>資本の部</b>		
<b>資本金</b>	<b>174,296</b>	<b>134,433</b>
資本剰余金	248,286	205,831
利益剰余金	101,821	86,771
土地再評価差額金	237,887	230,582
其他有価証券評価差額金	61,656	32,377
自己株式	△2,134	△1,357
<b>資本計</b>	<b>821,814</b>	<b>688,638</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>2,711,431</b>	<b>2,613,534</b>

利益処分(円)

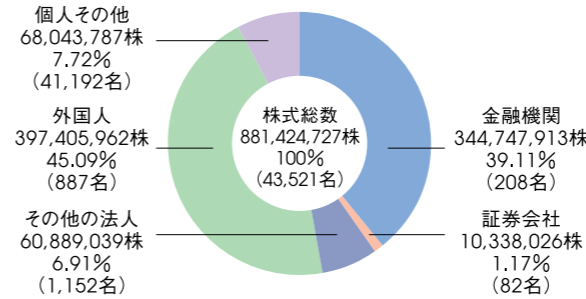
科目	当期	前期
<b>当期末処分利益</b>	<b>22,887,417,860</b>	<b>7,448,130,147</b>
任意積立金取崩額	6,586,238,394	955,984,196
代替資産積立金取崩額	6,586,238,394	955,984,196
<b>合計</b>	<b>29,473,656,254</b>	<b>8,404,114,343</b>
<b>利益処分額</b>	<b>6,289,076,099</b>	<b>3,563,096,244</b>
株主配当金	4,398,153,450 (1株につき5円)	2,877,025,942 (1株につき3円50銭)
取締役賞与金	167,000,000	119,400,000
代替資産積立金	1,723,922,649	566,670,302
<b>次期繰越利益</b>	<b>23,184,580,155</b>	<b>4,841,018,099</b>

(注)1.平成17年12月6日に4,109,296,635円(1株につき5円)の中間配当を実施しました。  
2.代替資産積立金は、租税特別措置法に基づくものです。

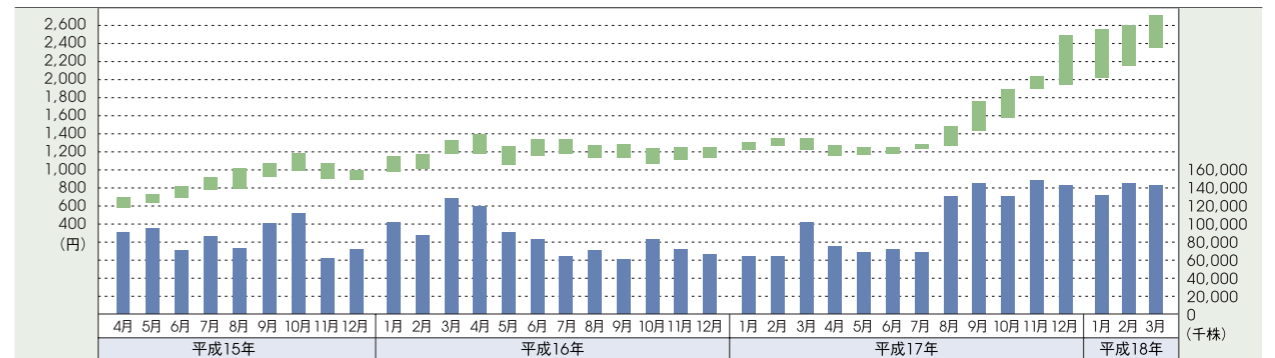
株式の状況(平成18年3月31日現在)

株式の状況	
会社が発行する株式の総数	3,290,000,000株
発行済株式総数	881,424,727株
株主数	43,521名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式売買高



会社概要(平成18年6月29日現在)

商号	三井不動産株式会社 Mitsui Fudosan Co., Ltd.	設立	昭和16年7月15日
本社	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 TEL.(03)3246-3131(大代表)	資本金	174,296,119千円
支社	関西	従業員数	1,575名(平成18年3月31日現在)
支店	札幌 仙台 千葉 横浜 名古屋 広島 九州	ホームページアドレス	http://www.mitsuifudosan.co.jp/

<b>役員体制</b>	<b>■取締役・監査役</b>	<b>■執行役員</b>	<b>■グループ執行役員</b>
代表取締役会長 田中 順一郎	専務取締役 永田 和一	社長執行役員 岩沙 弘道	グループ常務執行役員 岩藤 実
代表取締役社長 岩沙 弘道	常任監査役 椿原 久光	副社長執行役員 林 洋太郎	執行役員 岩藤 孝雄
代表取締役副社長 林 洋太郎	監査役 登張 信實	専務執行役員 大室 康一	執行役員 岩藤 輝昭
	常務取締役 藤井 健		執行役員 小穴 哲
	取締役 青木 利晴		執行役員 鈴木 健
			執行役員 飯沼 喜章
			執行役員 藏本 誠三
			執行役員 斎藤 一志
			執行役員 浅井 裕史



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
公告方法	当社ホームページ <a href="http://www.mitsui-fudosan.co.jp/">http://www.mitsui-fudosan.co.jp/</a> に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事情により電子公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京・大阪各証券取引所
証券コード	8801
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 証券代行事務センター 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

## (お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031(24時間受付:自動音声案内)
- ホームページ [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

## 単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1,000株未満の株式)の買取り、買増しにつきましては、上記取次所にてお取り扱いたいしております。買取、買増請求手続きに関しましては、上記事務取扱所までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

なお、株券保管振替制度をご利用されている場合の単元未満株式買取、買増請求は、上記取次所では直接お受けできませんので、ご預託先の証券会社等へお申し出ください。

